

1. 計画と対策

(1) 地球温暖化対策に係る計画

① 令和4年度の電気・燃料等の使用量

燃料及び熱	エネルギーの種類		単位	令和4年度					
				使用量		販売副生エネルギー等の量			
						販売された量		自らの生産に寄与しない量	
				数値	熱量 GJ	数値	熱量 GJ	数値	熱量 GJ
燃料及び熱	その他の燃料	都市ガス	千m ³	184	8,280				
		13A : 45MJ/m ³							
	産業用蒸気		GJ						
	産業用以外の蒸気		GJ						
	温水		GJ						
	冷水		GJ						
	小計		GJ		8,280				
電気	一般電気事業者	昼間買電	千 kWh	5,353					
		夜間買電	千 kWh	1,056					
	その他	上記以外の買電	千 kWh	8,931	149,718				
		自家発電	千 kWh						
	小計		千 kWh/GJ	15,340	149,718				
合計					157,998				
原油換算 kl					4,119				
今年度目標値					4,077				

② 令和4年度の二酸化炭素排出量

二酸化炭素排出量	
電気:	15,340,293 kWh ÷ 1,000 × 0.367 = 5,637 t-CO ₂
ガス:	184,057 m ³ ÷ 1,000 × 2.245 = 413 t-CO ₂
熱:	MJ ÷ × = t-CO ₂
合計 = 6,050 t-CO ₂	

③ 使用量実績

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 3 年度比
電気・燃料等使用量 原油換算 (kl)	3,934kl	4,119 kl	約 4.7%増加
二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	6,034t-CO ₂	6,050t-CO ₂	約 0.2%増加

④ 目標達成のために講じた措置・対策

措置の区分	具体的対策
エネルギーの 使用の合理化	係る設備の定期的計測数値の記録と分析
	室内温度管理の適正化
	低消費電力灯具との交換及び不要箇所の消灯
	従業員、テナントへの啓蒙

(2) 地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る措置、結果

	分野	項目	
1	館内の節電	電球の間引き・LED化 不要部分の消灯・パソコンの節電 室内温度設定の適正化、空調時間の調整など 業務時間外の事務所送電停止	徹底
2	事業所等での節水	トイレの節水装置の設置	徹底
3	事業所等での廃棄物の適正処理・減量	分別廃棄し、資源ゴミ・段ボールなどリサイクル化へ推進	徹底
		魚腸骨、生ゴミの食品リサイクルの推進	令和3年比 100%
		コピー用紙の使用削減	令和3年比 117%
		ミスコピー用紙の再利用	徹底
4	営業活動における資源有効利用	紙袋・包装紙の削減	令和3年比 123%
		簡易包装・スマートラッピングのお勧め	徹底
5	事業所等での再生製品等の使用	プリンタトナーカートリッジの再生利用	100%
		コピー用紙、トイレットペーパーの再生紙利用	100%